

# トラック昇降ステップ

## DXF-UC※型 取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起らないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せるようへ大切に保存してください。



- トラック昇降ステップは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、トラック昇降ステップの安定した状態を確認してください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

## 表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

### △危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

### △警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

### △注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。

※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。



禁止

このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。



強制

このマークは、強制(必ずすること)を示します。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電注意

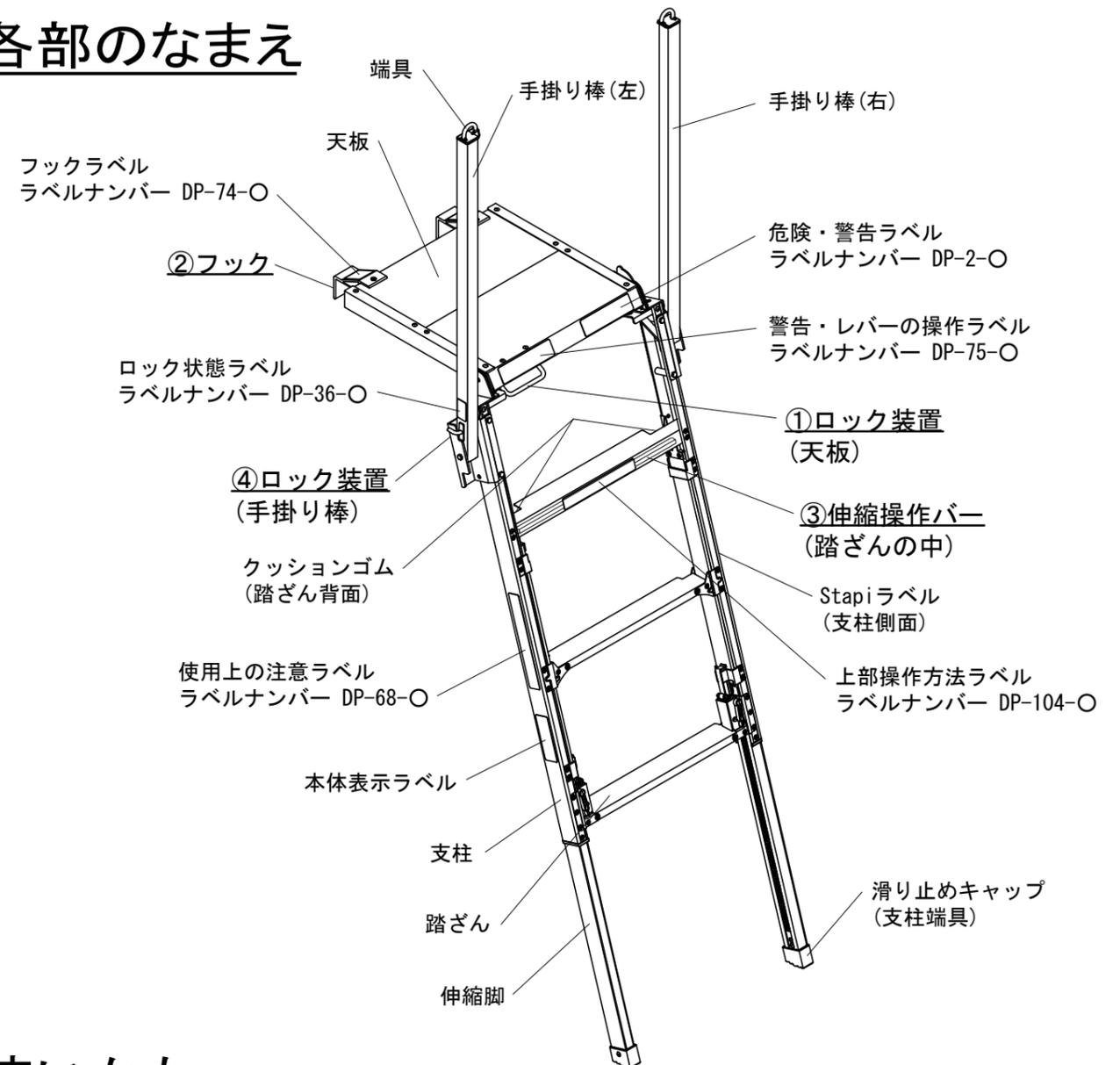
持ち運びや移動、設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを注意しています。



手をはさまないよう注意

昇降ステップを開閉するときに、可動部や回転部などで手をはさむ恐れがあることを注意しています。

## 各部のなまえ



## 使いかた

### 1. 設置のしかた

- ①天板裏のロックを解除しながら、天板を開いてください。
- ②天板のフックをトラックのアオリに掛けてください。
- ③天板が水平になるように、伸縮操作バーを押し上げてロックを解除し、伸縮脚の長さを調整してください。  
※各部の操作は、本体貼付の各操作ラベルに従ってください。  
※伸縮脚を伸ばし過ぎた場合は、トラックのアオリから作業台を外して伸縮脚を縮めてから、再度②から操作してください。
- ④手掛り棒のロックを解除しながら、回転させて手掛り棒を垂直に立ててください。

**△危険** 設置後は必ず各部がロックされていることを確認して使用してください。



強制

### 2. 収納のしかた

「設置のしかた」と逆の手順で収納してください。

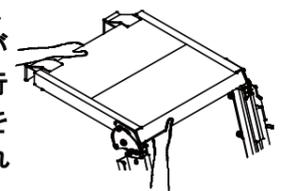
天板をたたむときは、天板を持ってゆっくり回転させてください。

**△警告** 天板を畳むときは、必ず天板を持ちながらレバーの操作を行ってください。天板を持たなければ天板が急に畳まれて手をはさむ恐れがあります。

**△警告** 収納後は必ず各部がロックされていることを確認してください。



**△注意** 製品は天板踏面を下に向けた状態で収納すると、収納高さが90mmを超えます。りん木の間等、限られた隙間に製品を収納する際は、天板踏面が上向きになる様に収納してください。



# 安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

## 1. 使用条件について

**警告** トラック昇降ステップとしての用途以外の使いかたをしないでください。

この製品は、トラックのアオリに設置し、荷台への昇降又は足場を形成するトラック昇降ステップです。誤った使いかたや用途以外の使いかたをすると、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

**警告** この製品は、本体表示ラベルの最大使用質量の範囲内で使用してください。

体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

**警告** トラック昇降ステップを加工や改造しないでください。

重大な事故を起こす恐れがあります。

**注意** 身体が下記の状態のときは、使わないでください。

- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき
- 身体に異常を感じるとき

身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

## 2. ご使用になる前に

**警告** 使う前には、必ず点検を行い、異常のないことを確認してください。

下記の点検を行い異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

- 全体に異常な曲り・ねじれ・へこみがないこと。
- 各部の接合部・部品に割れやいちじるしい腐食がないこと。
- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがないこと。
- 滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていないこと。
- 踏ざんにガタツキがないこと。
- 天板・伸縮脚・手掛り棒のロック装置が確実に機能すること。
- 天板のフックが変形していないこと。
- 伸縮部やロック部に泥やセメント・ごみの噛み込みがないこと。

**警告** 変形した製品を使わないでください。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

## 3. 運ぶときは

**注意** トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。

## 4. 設置するとき

**危険** 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。



**危険** 設置するときは、トラックを確実に静止させてください。

トラックが確実に静止していないと、重大な事故につながる危険があります。

**警告** 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

濡れた足元で滑ったり、強い風を受けて体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険なものに気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** ロック装置や伸縮脚及び手掛り棒を乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損により重大な事故につながる恐れがあります。

**警告** 全ての伸縮脚を確実にロックしてください。

ロックされていないと、伸縮脚が縮み、転倒や転落の恐れがあります。

## 5. 昇り降りや作業するとき

**警告** 製品をアオリに掛けたまま、トラックに重い荷物を積み下ろししないでください。

荷台の高さが変わり、製品が荷台から外れたり、破損し、重大な事故を起こす恐れがあります。

**警告** 手掛り棒に寄りかかったり、過大な力を加えたりしないでください。

製品が破損したり、不安定になって転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 同時に2人以上乗らないでください。

トラック昇降ステップが不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 昇降面を背にしたり、手放して昇り降りしないでください。

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 製品から身体を乗り出さないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 身体の安定が得られないような荷物を持って、昇り降りしないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

**警告** 慎重に昇り降りし、製品から飛び降りたりしないでください。

傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って慎重に下りてください。

# 使用後のお手入れと保管のしかた

## 1. お手入れのしかた

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とす後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

## 注意

- クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

## 2. 保管のしかた

- 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
  - 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。
- 注意**
- 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
  - 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

**警告** 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

## ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

P24.03  
737420405208